



▶ 令和6年2月 予算議会代表質疑 ▶ 令和6年2月 予算特別委員会

令和6年度各会計予算について

令和6年度各会計予算及び関連議案合計53件を、要望12件を付して承認しました。

〇こうべ未来市議員団、他の議員による質疑テーマ（一部）

1. 行政手続のスマート化（よこはた議員）
2. 高校生等の通学定期券補助（伊藤議員）
3. 教職員の人材不足への対応（やの議員）
4. 障がい者向けグループホームの整備（かじ議員）
5. 交通事故軽減に向けたカラー横断歩道の導入（木戸議員）
6. ごみの減量化（木戸議員）
7. 地域団体の高齢化に伴う対応（川内議員）



〇「海軍操練所跡」発掘現場を視察しました！！

中央区新港町に広がる東西約250m、南北約200mの広さの当遺跡は、絵図などの資料により、元治元（1864）年に江戸幕府によって設置された海軍操練所の跡地と推測されています。

神戸開港以前の遺構がはじめて発見されました。

また、神戸港160年の歴史の変遷を物語る遺構の発見、考古学の手法で神戸港発展の歴史的経過を検証した点での成果とされています。

保存と活用等、注視していきます。



★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通2-2-8 まどかビル2階東
TEL : 070-1930-2368 FAX : 078-271-3707 mail:info@isayama-daisuke.jp

いさやま大介



プロフィール

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。（現在、神戸市水泳協会副会長）
灘区の松蔭中学と神戸海星中等学校で18年間教員を勤める（理科と化学）。
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、19年、23年神戸市会選挙連続当選、現在3期目。
経済港湾委員会所属（2024年4月現在）
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。



発行元

こうべ未来市議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 1号館27階
TEL : 078-322-5844 FAX : 078-322-6161

Vol.35

多 死社会への対応（終活支援の導入など）は？

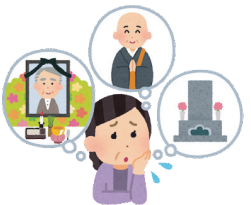
くらし

予算議会
質疑のポイント

- ☑ 神戸市の令和4年の死亡者数は18,369人で元年より2,000人以上増加。
- ☑ 葬祭を行うものがないため、代わりに本市が火葬を行った件数は、平成30年度の442件から令和4年度には595件と大きく増加している。
- ☑ 身寄りがいない人が残した遺留金の取扱いを含め、多死社会へ対応はどうか。
- ☑ 無縁遺骨を減らす施策「エンディングプラン・サポート事業」の狙いは。

鶴越合葬墓に加えて、一定期間たてば合葬墓に移行する「期限付き墓地」を新たに整備をする。また、自然回帰志向にも応える形で山林を墓標とする「樹林地墓地」の整備で対応する。

身寄りのない方が亡くなり残した遺留金の取扱いについては、神戸市は既に条例もつくって対応しているが、国の制度が追いついていない。国への制度要望を含めて検討を深めていきたい。



頼れる身寄りのいない低所得の高齢者の方が、自身の葬儀や納骨について、生前時にあらかじめ契約をする、これを行政が手続を支援するのが「エンディングプラン・サポート事業」である。この制度の実施により、家族の有無などにかかわらず、葬られる機会を提供することで、御自身の葬儀や納骨について市民の不安解消を図っていきたい。